

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月11日

上場会社名 株式会社 セック  
 コード番号 3741 URL <http://www.sec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 逸志  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中川 美和子  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 JQ

TEL 03-5458-7727

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	439	—	△138	—	△115	—	△70	—
20年3月期第1四半期	664	10.8	67	398.2	74	321.3	43	361.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△27.44	—
20年3月期第1四半期	17.18	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	3,787	3,278	86.6	1,280.70
20年3月期	3,872	3,396	87.7	1,326.83

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 3,278百万円 20年3月期 3,396百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	20.00	20.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	1,350	3.8	50	△62.7	90	△40.2	50	△45.1	19.53
通期	3,000	21.2	250	248.2	330	76.9	190	162.2	74.22

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2)四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 2,560,000株 20年3月期 2,560,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 176株 20年3月期 117株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 2,559,833株 20年3月期第1四半期 2,560,000株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、平成20年4月と5月の月別売上高は前年同月比で増加となっており、IT需要は全体的には堅調に推移していると判断されます。

当社の第1四半期は、期初ということも多くプロジェクトが一斉にスタートする中で業績見込みの変動が大きくなりがちで、4つの四半期の中で業績が一番振るわないことが多くなっております。

こうした傾向の中、当第1四半期の商談状況はほぼ期待どおりでしたが、受注が第1四半期の後半に集中したため、当第1四半期の売上高に結び付かず営業損失になりました。しかしながら、受注残高が期待を上回っており、これが第2四半期以降の売上高に反映されます。

ビジネスフィールド（以下、ビジネスフィールドをBFと省略）別には、モバイルネットワークBFは、携帯電話を利用したサービス系の商談が遅れ、売上高及び受注高は期待を下回りました。ワイヤレスBFは、予想どおりの縮小傾向で売上高は期待を下回りましたが、新規取引先の開拓や一部取引先で商談が回復し、受注高は期待を上回りました。インターネットBFは、プロジェクトの組み替え時期にあたり、売上高及び受注高は期待を下回りました。社会基盤システムBFは、売上高は期待を下回りましたが、交通関連の大型技術アプリケーションの商談により受注高は期待を上回りました。宇宙先端システムBFは、売上高は期待を下回りましたが、商談はほぼ予定どおりで受注高は期待を上回りました。また、ソリューションビジネスは、売上高は期待を下回っているものの、受注高は期待を上回っております。

全社売上高に占める割合では、インターネットBFと社会基盤システムBFが増加し、ワイヤレスBFが低下しております。

以上の結果、当第1四半期の業績は、売上高439百万円、営業損失138百万円、経常損失115百万円、四半期純損失70百万円となりました。

### ビジネスフィールド（BF）別売上高

区分	ビジネスフィールド	金額（千円）	構成比（%）
技術サービス	モバイルネットワーク	37,635	8.6
	ワイヤレス	109,553	24.9
	インターネット	139,623	31.8
	社会基盤システム	67,275	15.3
	宇宙先端システム	75,429	17.2
	ソリューション	9,749	2.2
	合計	439,266	100.0

（注）上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ85百万円減少して3,787百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が114百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ32百万円増加して508百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加などにより流動負債が30百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ118百万円減少して3,278百万円となりました。これは主に四半期純損失70百万円、配当金の支払い51百万円によるものであります。自己資本比率は86.6%と前事業年度から大きな変動はありませんでした。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ174百万円増加して、期末残高は1,874百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において営業活動の結果得られた資金は207百万円となりました。これは主に、税引前四半期純損失115百万円、賞与引当金の減少67百万円による減少、売上債権の減少256百万円による増加の結果であります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において投資活動の結果支出した資金は45百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出29百万円、差入保証金の差入による支出11百万円などによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において財務活動の結果得られた資金は11百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加54百万円、配当金支払いによる支出42百万円などによるものであります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成20年5月15日の平成20年3月期決算短信発表時に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 4. その他

### （1）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,874,239	1,699,990
受取手形及び売掛金	434,230	655,805
その他	175,700	243,235
流動資産合計	2,484,170	2,599,031
固定資産		
有形固定資産	48,707	52,675
無形固定資産	137,330	122,981
投資その他の資産		
長期預金	600,000	600,000
その他	517,004	497,929
投資その他の資産合計	1,117,004	1,097,929
固定資産合計	1,303,041	1,273,586
資産合計	3,787,212	3,872,617
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,771	56,479
短期借入金	92,000	38,000
未払法人税等	6,195	3,963
賞与引当金	86,000	153,000
その他	197,902	104,260
流動負債合計	385,869	355,702
固定負債		
役員退職慰労引当金	113,392	111,391
退職給付引当金	6,873	6,302
その他	2,700	2,700
固定負債合計	122,965	120,393
負債合計	508,835	476,096
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	2,210,302	2,331,740
自己株式	△218	△170
株主資本合計	3,274,725	3,396,212
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,652	308
評価・換算差額等合計	3,652	308
純資産合計	3,278,377	3,396,521

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債純資産合計	3,787,212	3,872,617

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	439,266
売上原価	390,631
売上総利益	48,635
販売費及び一般管理費	187,177
営業損失(△)	△138,542
営業外収益	
受取利息	2,240
受取配当金	203
補助金収入	16,020
その他	5,280
営業外収益合計	23,746
営業外費用	
支払利息	241
不動産賃貸費用	648
営業外費用合計	890
経常損失(△)	△115,686
特別損失	
固定資産除却損	42
特別損失合計	42
税引前四半期純損失(△)	△115,728
法人税、住民税及び事業税	3,795
法人税等調整額	△49,283
四半期純損失(△)	△70,240

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失 (△)	△115,728
減価償却費	18,796
固定資産除却損	42
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,001
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	570
受取利息及び受取配当金	△2,444
支払利息	241
売上債権の増減額 (△は増加)	256,048
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,708
未払金の増減額 (△は減少)	875
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,311
その他	115,813
小計	166,820
利息及び配当金の受取額	41,585
利息の支払額	△329
法人税等の支払額	△748
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,327
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,423
無形固定資産の取得による支出	△29,651
投資有価証券の取得による支出	△1,489
差入保証金の差入による支出	△11,047
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,611
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	110,000
短期借入金の返済による支出	△56,000
自己株式の取得による支出	△48
配当金の支払額	△42,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,705
現金及び現金同等物に係る換算差額	827
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	174,249
現金及び現金同等物の期首残高	1,699,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,874,239

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	664,991
II 売上原価	445,714
売上総利益	219,277
III 販売費及び一般管理費	151,420
営業利益	67,856
IV 営業外収益	7,657
V 営業外費用	976
経常利益	74,537
税引前四半期純利益	74,537
税金費用	30,559
四半期純利益	43,978

## (2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	74,537
減価償却費	12,549
賞与引当金の増減額(減少:△)	△76,998
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	1,980
受取利息及び受取配当金	△1,199
支払利息	327
売上債権の増減額(増加:△)	335,276
仕入債務の増減額(減少:△)	△7,418
未払金の増減額(減少:△)	△373
未払消費税等の増減額(減少:△)	△3,719
その他	85,281
小計	420,244
利息及び配当金の受取額	1,226
利息の支払額	△327
法人税等の支払額	△109,819
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,323
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△3,040
無形固定資産の取得による支出	△50,217
投資有価証券の取得による支出	△1,500
敷金保証金の差入による支出	△9,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,415
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	110,000
短期借入金の返済による支出	△56,000
配当金の支払額	△53,857
財務活動によるキャッシュ・フロー	142
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	—
<b>V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)</b>	247,049
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	1,695,085
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	1,942,135

6. その他の情報

【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第1四半期会計期間の生産実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	金額（千円）
技術サービス	モバイルネットワーク	32,942
	ワイヤレス	89,574
	インターネット	121,228
	社会基盤システム	51,508
	宇宙先端システム	52,415
	ソリューション	42,962
	合計	390,631

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期会計期間の受注状況を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	受注高（千円）	受注残高（千円）
技術サービス	モバイルネットワーク	26,464	36,246
	ワイヤレス	290,830	208,792
	インターネット	202,189	161,218
	社会基盤システム	156,032	117,309
	宇宙先端システム	139,898	97,127
	ソリューション	20,259	26,760
	合計	835,675	647,455

- (注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を事業の部門別に示すと次のとおりであります。

区分	ビジネスフィールド	金額 (千円)
技術サービス	モバイルネットワーク	37,635
	ワイヤレス	109,553
	インターネット	139,623
	社会基盤システム	67,275
	宇宙先端システム	75,429
	ソリューション	9,749
	合計	439,266

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期会計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第1四半期会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社	77,003	17.5
KDDI株式会社	54,978	12.5
日本電気株式会社	46,344	10.6